

国際ロータリー第 2590 地区 2020-21 年度 地区方針

ガバナーテーマ： “**ためになる魅力あるロータリー**”
～自分を磨き、品格とクラブの魅力を高めよう～

ガバナー

吉田隆男

1. ロータリーの魅力を再発見しましょう。

- ・ ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹に、切磋琢磨して品格（高潔性）をより高めることを目指しましょう。
- ・ それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」楽しいクラブになる事を目指します。
- ・ より良いコミュニケーションを目指します。
- ・ 世のため、社会のためになる奉仕を実践し、新会員に“感動”を与えることを目指します。

2. ロータリーの新しい戦略計画を実行しましょう

各クラブが将来に「こうありたい」というビジョンを描き、それに添って目標と行動計画を立てましょう。

3. 会員基盤の強化をしましょう

前年度を踏襲し、会員増強を最重要課題として取り組みます。
若い会員（特に女性会員）の入会を促進し、会員維持、会員増強を支援します。

4. ロータリー財団及び米山記念奨学事業の意義を理解し寄付に協力しましょう

(ロータリー財団への寄付目標)

- 年次基金寄付 一人当たり 150 US ドル以上
- 恒久基金寄付 (ベネファクター 1 名相当の寄付額は 1,000 US ドル)
2020-22 年度の間で 30 名以下のクラブは 1 名 (1,000 US ドル) 以上
31 名以上 50 名未満のクラブは 1 名 (1,000 US ドル) 以上
50 名以上のクラブは 2 名 (2,000 US ドル) 以上
- ポリオ・プラスへの寄付 一人当たり 30 US ドル以上

(ロータリー米山記念奨学事業への寄付目標)

- 普通寄付 一人当たり 5,000 円以上
 - 特別寄付 一人当たり 20,000 円以上
- 合計で一人当たり 25,000 円以上

5. ロータリーの公共イメージを推進しましょう

地域社会に開かれたロータリー活動を行い、公共イメージと認知度の向上を目指します。

6. “ロータリーの友”を活用しましょう

“友”はロータリー情報の宝庫です。クラブ会員が、より活用することを目指します。

7. IM (インターシティミーティング) の実施

“**変動する未来のロータリーの夢を考えよう**”

～ロータリーの理念を原則とし、時代との調和をとろう～

変動する、これからの時代を踏まえた、ためになる IM を開催しましょう。

8. マイロータリーの登録率の向上させましょう

ガバナー補佐、会長・幹事の協力の下、マイロータリーの登録率の向上を目指します。

9. 2020-21 年度 ロータリー賞 (ロータリークラブ対象) に挑戦しましょう